



2025年2月海外石油・天然ガス動向ブリーフィング

世界のガス・LNG市場の動向

2025.02.20

独立行政法人 エネルギー・金属鉱物資源機構

国際エネルギー機関 (International Energy Agency, IEA)

EMS/GCP ガスアナリスト 白川 裕

免責事項

本資料はエネルギー・金属鉱物資源機構(以下「機構」)が信頼できると判断した各種資料に基づいて作成されていますが、機構は本資料に含まれるデータおよび情報の正確性又は完全性を保証するものではありません。また、本資料は読者への一般的な情報提供を目的としたものであり、何らかの投資等に関する特定のアドバイスの提供を目的としたものではありません。したがって、機構は本資料に依拠して行われた投資等の結果については一切責任を負いません。なお、機構が作成した図表類等を引用・転載する場合は、機構資料である旨を明示してくださいようお願い申し上げます。機構以外が作成した図表類等を引用・転載する場合は個別にお問い合わせください。

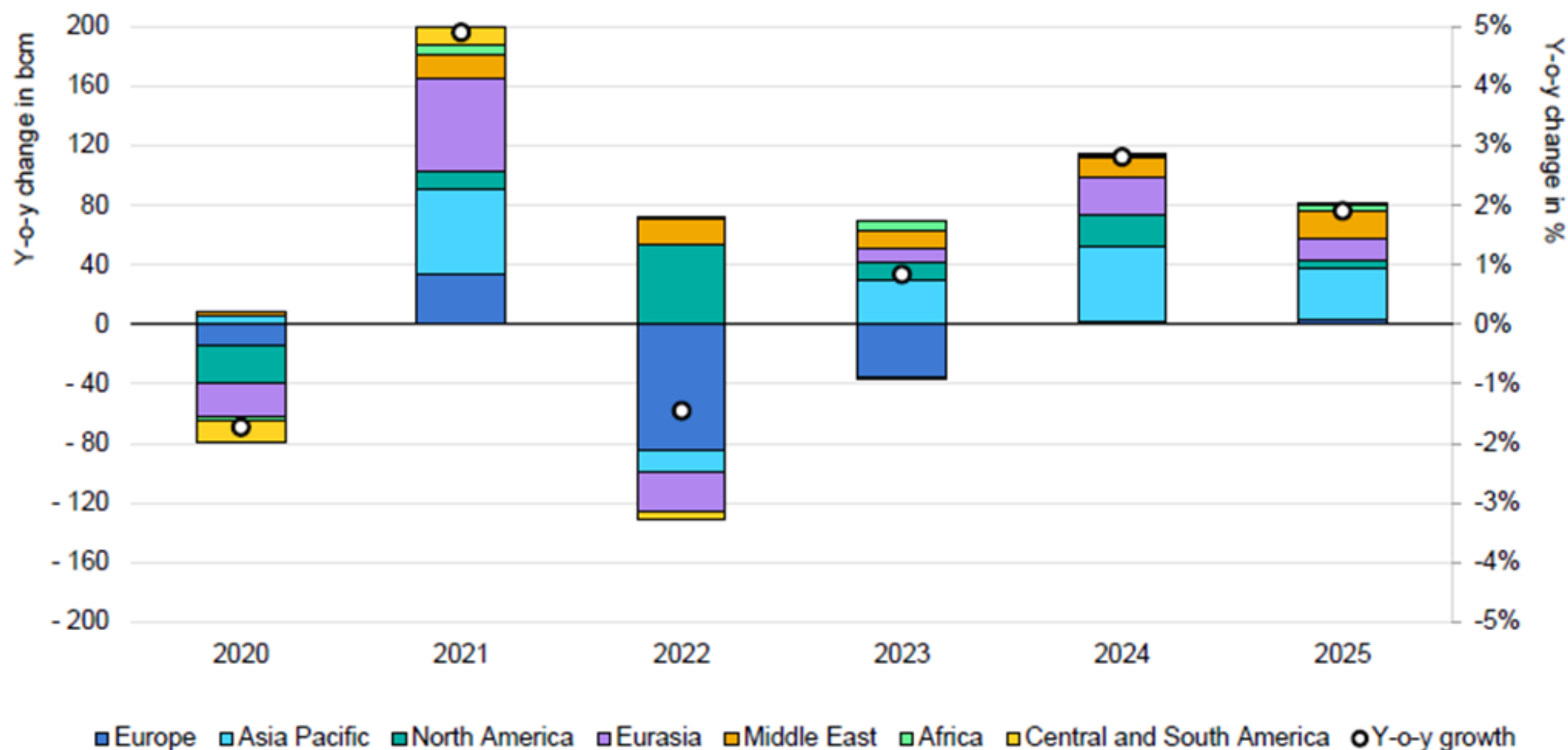
Copyright (C) Japan Organization for Metals and Energy Security All Rights Reserved.

要旨

- 2024年の世界のガス消費量は、対前年2.8%増の4.21Tcmとなった。主に中国とインドが牽引し、アジアだけでガス需要増加分の40%以上を占めた。アメリカ大陸のガス消費量は、主に電力部門の増加に支えられ、対前年1.8%増の緩やかな伸びとなった。今回のエネルギー危機を境にガス消費量が2割低下した欧州でも産業用ガスを中心に需要が回復しているが、未だ危機以前の水準を大きく下回っている。2025年の世界のガス市場は、需要の増加と供給の逼迫を背景に脆弱な状態が続く。需要は対前年1.9%増の4.29Tcmとなり、過去最高を更新すると予測。世界のガス需要増の半分以上をアジア市場が占める。産業とエネルギー部門が依然としてガス使用量増加の主要な原動力であり、2025年の需要増加の45%以上に寄与する。
- 2024年、LNG生産量の伸びが例年を下回ったため、需給は逼迫し、異常気象もLNG市場の緊張を高めた。2025年は、プラケミンLNG Phase 1、コーパスクリスティLNG Stage 3、アルタミラF-LNG、LNGカナダなどの北米のLNG液化施設の立ち上げに牽引され、LNG生産量は5%伸びると予測される。一方、2025年1月以降、ウクライナを経由するロシアから欧州へのガス供給が停止された。これは、EUにとって差し迫った供給リスクとはならないものの、短期的にはLNG市場の需給を引き締める要因となる。欧州におけるガス貯蔵在庫の低下と相まって、特に2025年前半の世界のガス・LNG市場のファンダメンタルズを引き締める可能性がある。
- 米国やカタールなどの新規LNG液化プロジェクトがこの2020年代後半に相次いで稼働するまでは、LNG市場の需給は同様のひっ迫が続くと予想される。
- ガス市場のファンダメンタルズはこの1年で改善されたが、今のところ、需要の増加とLNG生産能力の伸び悩みにより、依然として大幅な逼迫が続いている。地政学的な不確実性が高まっていることもこれに拍車をかけている。責任ある生産者と消費者は、安全で安定的な世界のガス供給体制を強化するため、総力を挙げて努力する必要がある。

ガス需要の伸びは鈍化する見通し(2025)

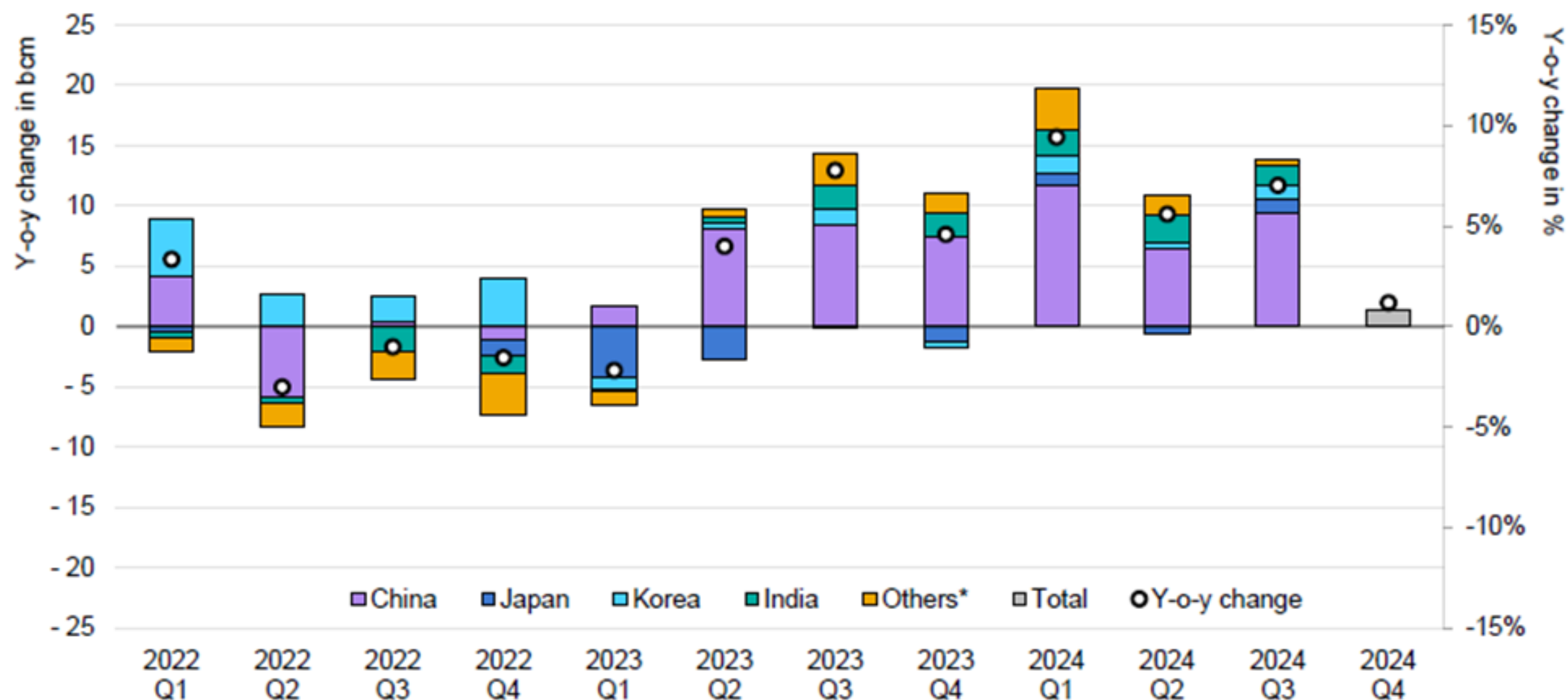
世界の主要地域のガス需要の変化(2020~2025、対前年比)



(Gas Market Report Q1-2025)

アジアのガス需要の伸びは中国とインドが独占(2024)

アジアのガス需要の変化(2022Q1~2024Q4、対前年同期比)



IEA. CC BY 4.0.

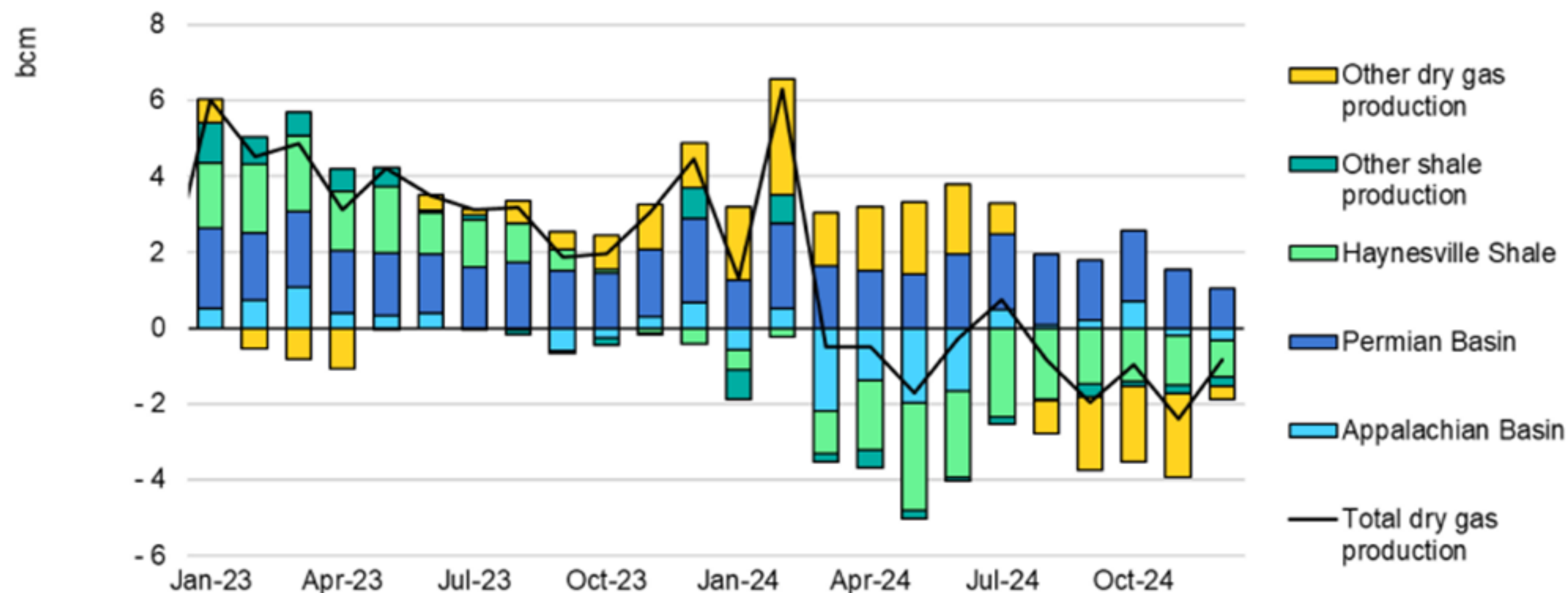
* Others comprise Bangladesh, Indonesia, Malaysia, Pakistan, the Philippines, Singapore and Thailand.

Sources: IEA analysis based on ICIS (2025), [ICIS LNG Edge](#); CQPGX (2025), [Nanbin Observation](#); JODI (2025), [Gas World Database](#); PPAC (2025), [Gas Consumption](#); EPPO (2025), [Energy Statistics](#); Korea Energy Economics Institute (2025), [Monthly Energy Statistics](#); Ministry of Economy, Trade and Industry of Japan (2025), [METI Statistics](#).

(Gas Market Report Q1-2025)

米国ドライガス生産は好調だった前年と対照的(2024)

米国ドライガス生産量の変化(2022~2024、対前年同期比)

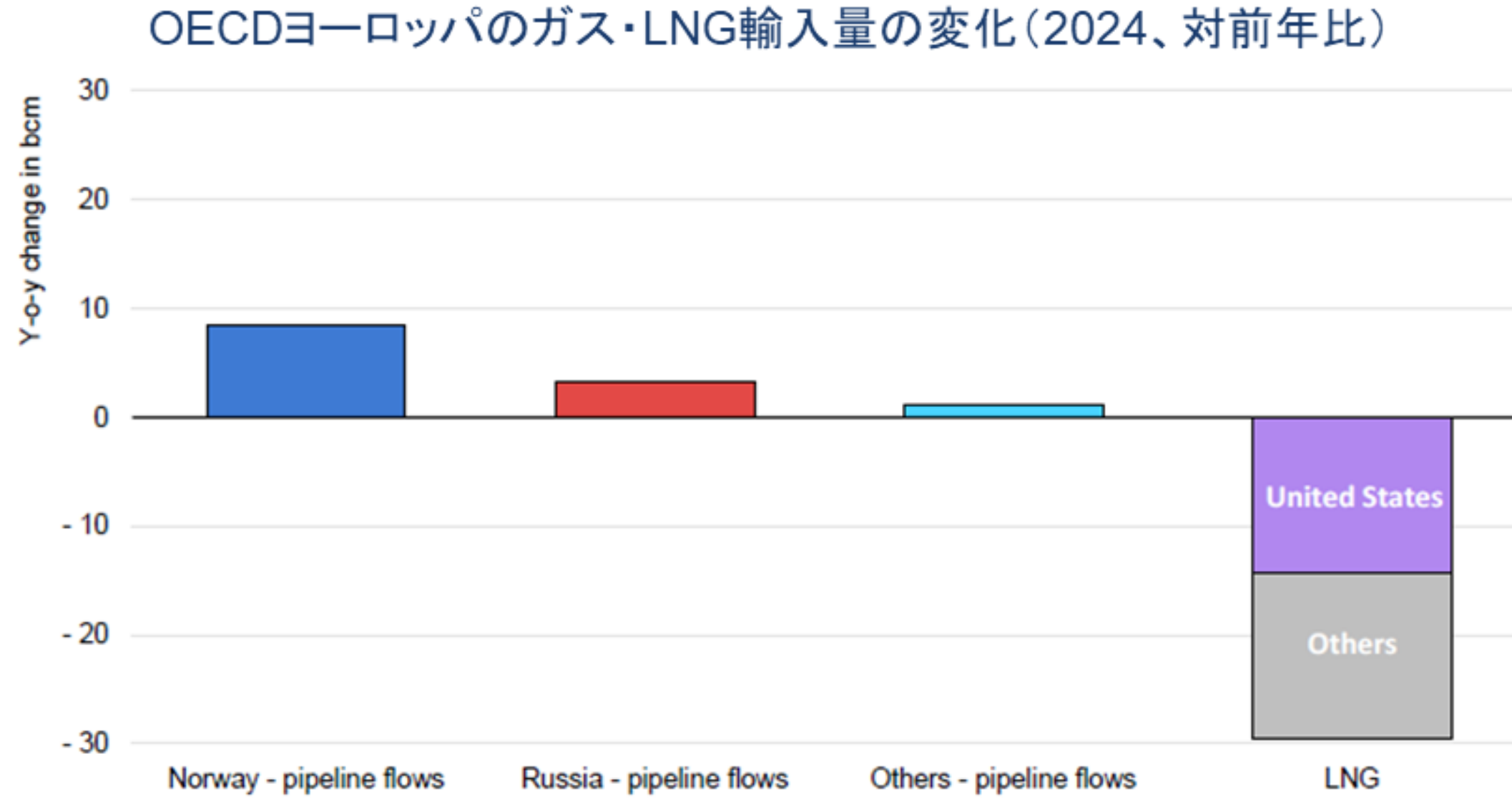


IEA. CC BY 4.0.

Notes: November and December 2024 include estimated data.
Sources: IEA analysis based on EIA (2025), [Natural Gas Data](#); [Natural Gas Weekly Update](#).

(Gas Market Report Q1-2025)

OECDヨーロッパへのLNG輸入量は昨年比で18%減少



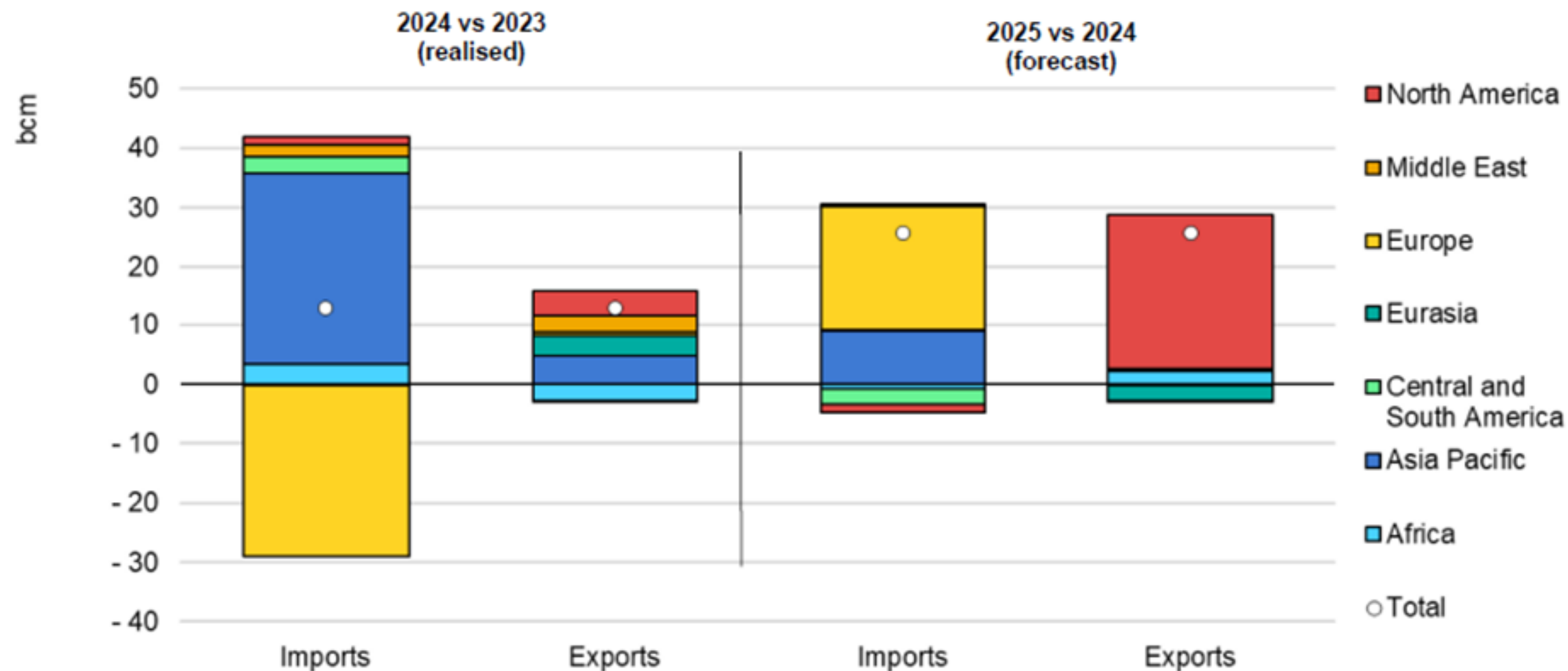
IEA. CC BY 4.0.

Sources: IEA analysis based on ENTSOG (2025), [Transparency Platform](#); Eurostat (2025), [Energy Statistics](#); Gas Transmission System Operator of Ukraine (2025), [Transparency Platform](#); ICIS LNG Edge; JODI (2025), [Gas World Database](#).

(Gas Market Report Q1-2025)

北米が供給増を牽引し欧州はLNG輸入増に転じる見通し

LNG輸入・輸出量の変化(2024~2025、地域別、対前年比)



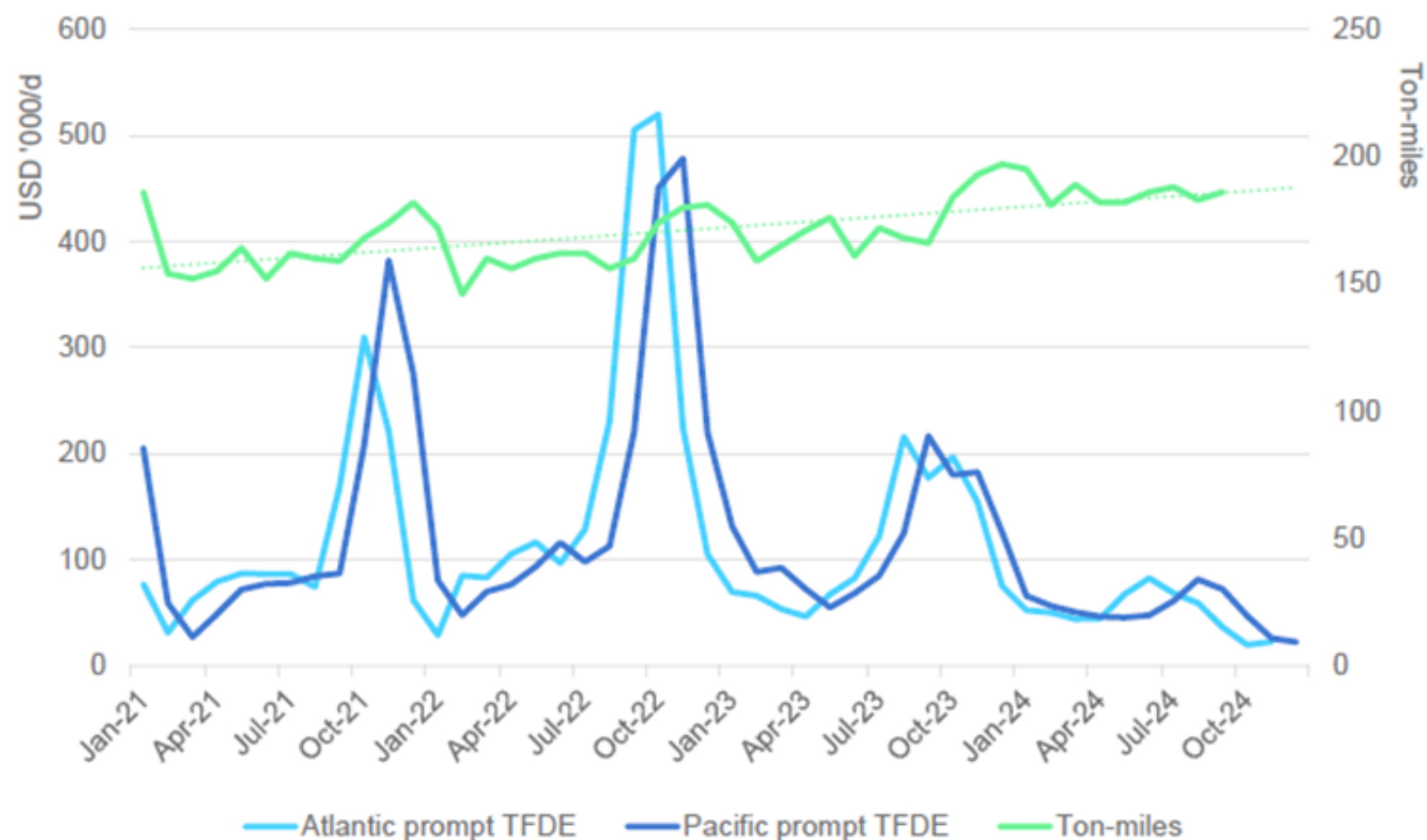
IEA. CC BY 4.0.

Source: IEA analysis based on ICIS (2024), [ICIS LNG Edge](#).

(Gas Market Report Q1-2025)

トンマイル増加にもかかわらずスポットLNG備船料が下落(2024Q4)

スポットLNG備船料とトンマイル(2021~2024)

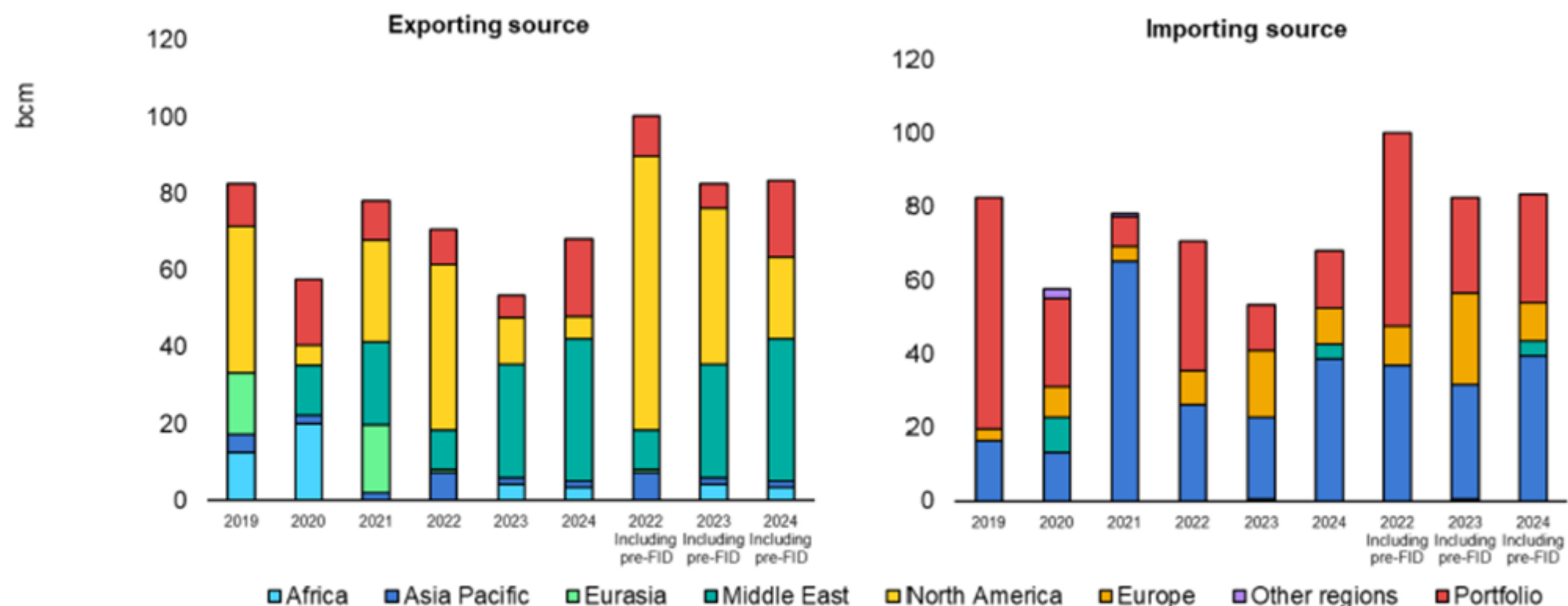


Source: IEA analysis based on [Spark Commodities](#).

(Gas Market Report Q1-2025)

アジアのバイヤー（輸入側）が新たなLNG契約を推進

LNG売買契約締結量（2019～2024、輸出入別）



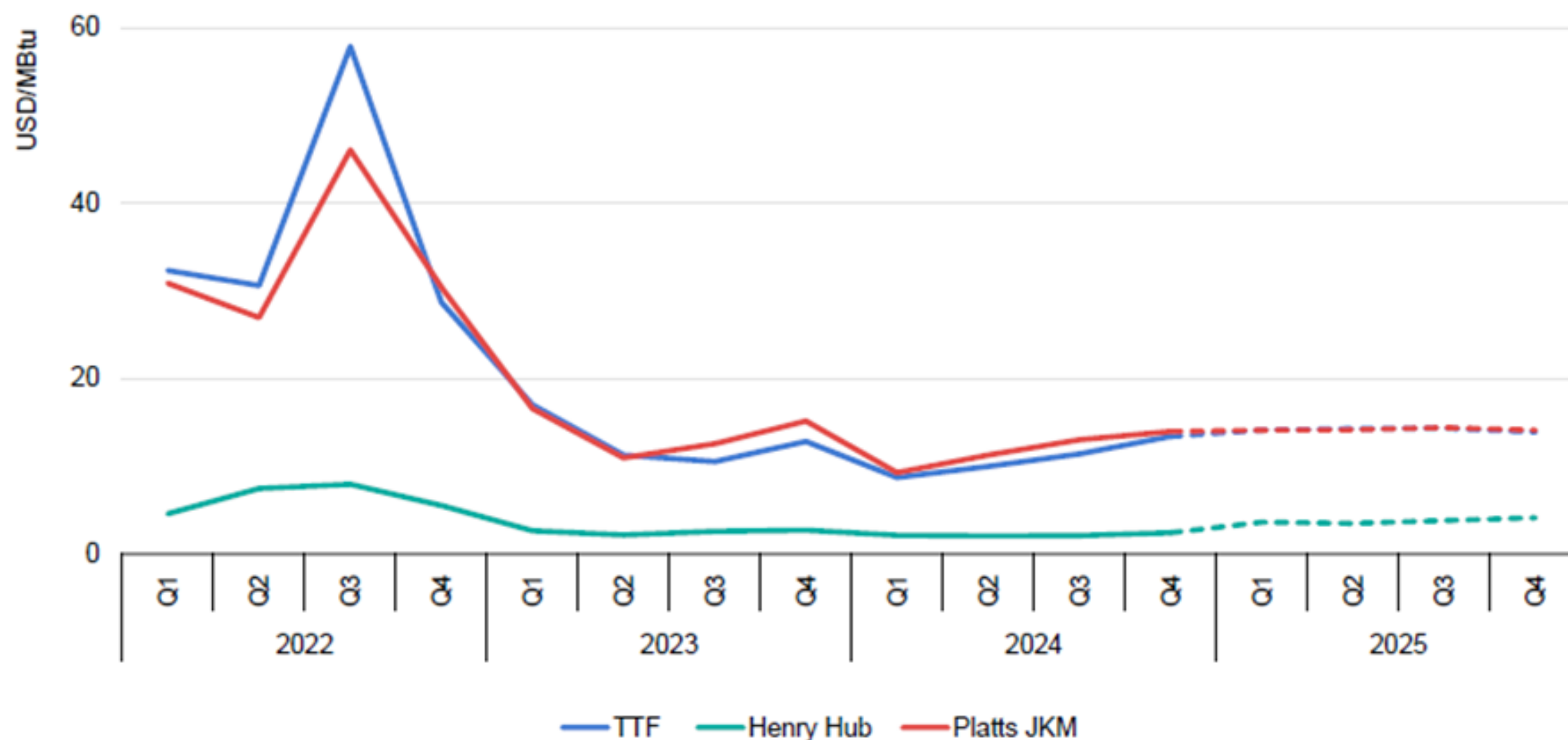
IEA. CC BY 4.0.

Notes: Contracted volumes used for the analysis are associated with confirmed export projects that have taken FID. 2024 represents volumes signed by the end of December 2024. "Portfolio" volumes are contracted by a market player who may source product from one or multiple regions to fulfil contractual obligations.
 Source: IEA analysis based on ICIS (2025). [ICIS LNG Edge](#).

(Gas Market Report Q1-2025)

欧州ハブ価格はアジアのスポットLNGに近づく(2025)

主なスポットLNGおよびガス価格とフォワードカーブ(2022~2025)



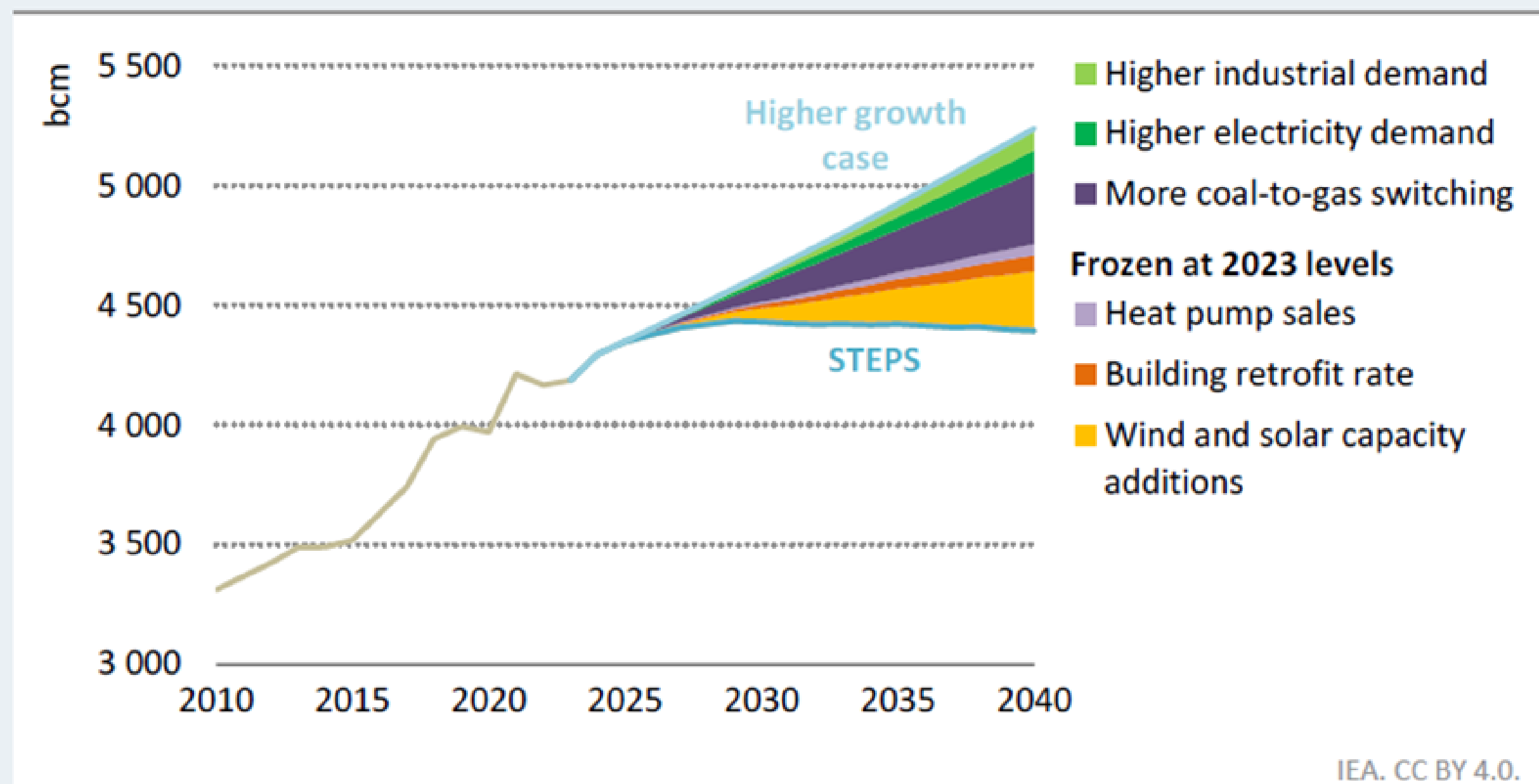
IEA. CC BY 4.0.

Note: Future prices are based on forward curves as of mid-January 2025 and do not represent a price forecast.

Sources: IEA analysis based on CME Group (2025), [Henry Hub Natural Gas Futures Quotes](#); [Dutch TTF Natural Gas Month Futures Settlements](#); [LNG Japan/Korea Marker \(Platts\) Futures Settlements](#); EIA (2025), [Henry Hub Natural Gas Spot Price](#); Powermex (2025), [Spot Market Data](#); S&P Global Inc (2025), [S&P Global Commodity Insights](#).

(Gas Market Report Q1-2025)

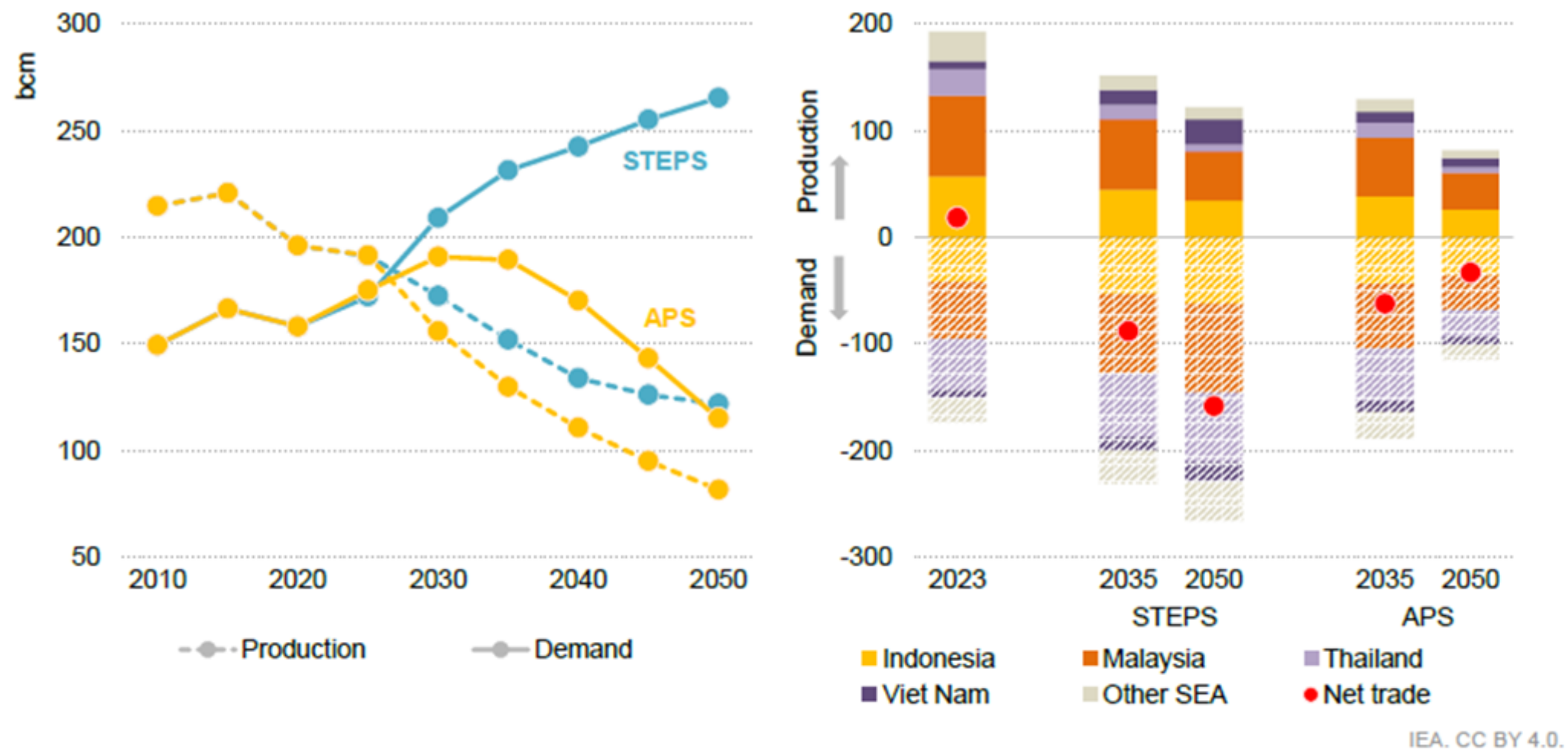
Figure 1.20 ▶ STEPSを上回るガス需要の増加が続く可能性(～2040)



ガス需要の継続的な増加は否定できない(クリーン技術導入と効率改善の大幅減速が条件)。

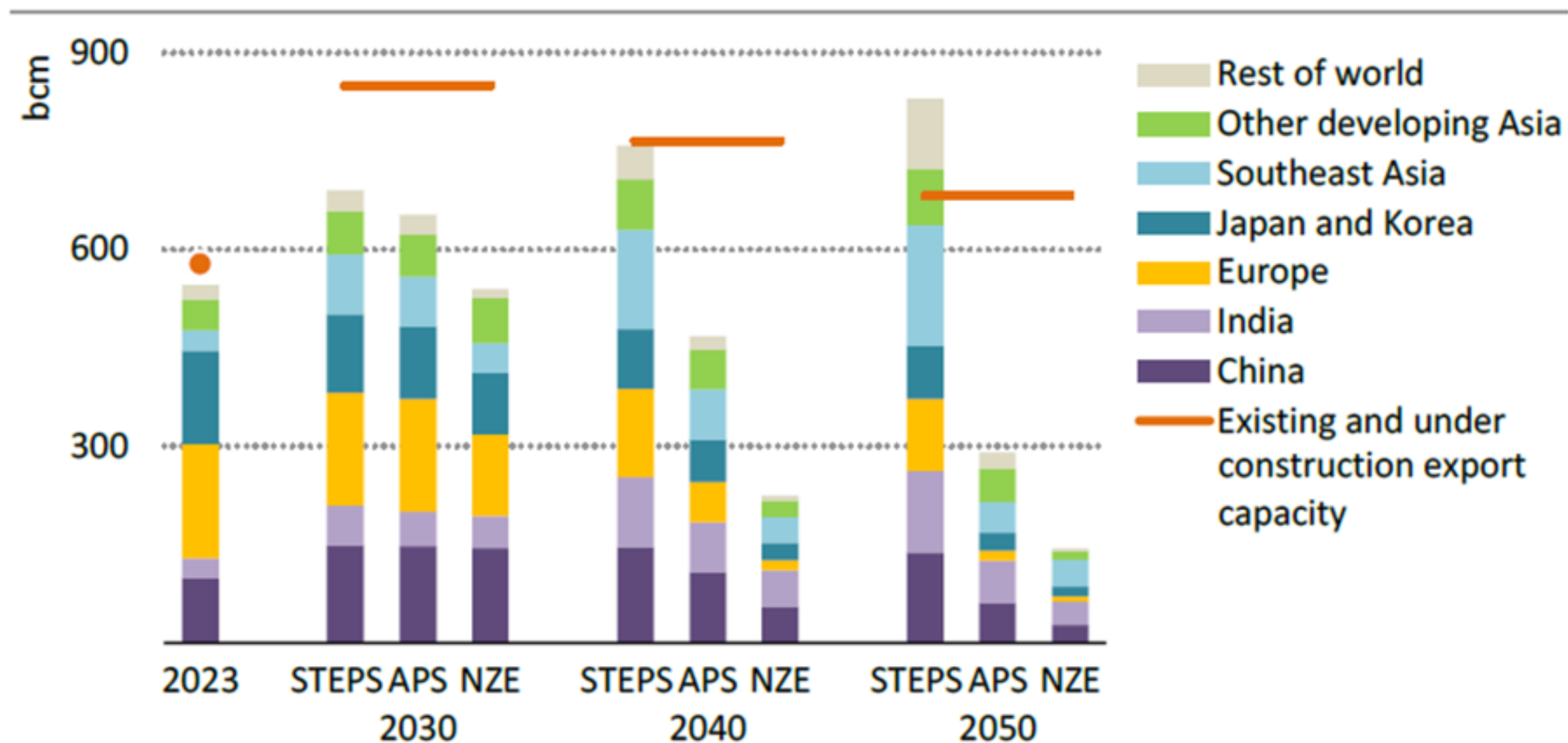
ガス需要が国内生産量を上回り東南アジアのガスセクターは岐路に

ガス需要・生産量、および、ガス貿易量



(Southeast Asia Energy Outlook 2024)

Figure 1.19 ▶ LNG需要と輸出能力(2023~2050、既存および建設中)



IEA. CC BY 4.0.

2030年まではLNG供給能力が需要を上回る。
2040年以降新たな生産能力が必要となるのはSTEPSのみ。

(World Energy Outlook 2024)